

## 富山県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（平成20年度、農薬以外）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	高岡市	4,810,282	マンガン及びその化合物 3,619,895	銅水溶性塩(錯塩を除く) 480,440	亜鉛の水溶性化合物 200,113
2	射水市	3,224,923	マンガン及びその化合物 2,388,421	銅水溶性塩(錯塩を除く) 320,000	ニッケル化合物 155,000
3	富山市	618,310	トルエン 283,100	マンガン及びその化合物 136,789	銅水溶性塩(錯塩を除く) 103,000
4	黒部市	424,476	コバルト及びその化合物 94,186	ニッケル化合物 92,800	カドミウム及びその化合物 58,235
5	中新川 郡上市 町	124,402	マンガン及びその化合物 81,579	銅水溶性塩(錯塩を除く) 12,400	カドミウム及びその化合物 8,824
6	下新川 郡入善 町	83,333	銅水溶性塩(錯塩を除く) 80,000	亜鉛の水溶性化合物 3,167	ほう素及びその化合物 167